

日港労連・港荷労協24春闘

速報第2号

(発行元) 日本港湾労働組合連合会 書記局・港湾荷役事業関係労働組合協議会 事務局
住所 144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2日港福会館3階 電話03-3732-5503
ホームページ <http://nikkororen.jp/> (発行人) 岡部 正浩

2/27 第1回関連労使交渉で基準内3万円

賃上げに向け「あらゆる手段」を用いて、

労側として 取り組む！表明

1. 第1回関連労使交渉を神戸ポートオアシスにて13:30より開催した。

冒頭、竹内委員長より24春闘では、物価高騰の波を受け、組合員(作業員)の生活は非常に厳しく、これまで春闘で賃上げを取り組んできたが、実質の賃上げには至っていない。

そのようななかでも我々は残業・夜勤・休日に就労することで生活を維持していることから、魅力ある港湾労働の確立を原点に「3万円以上」に資する基準内賃上げの獲得に向け全力で取り組んでいくと表明した。

そのうえで、書記局より要求書に沿って趣旨説明を行った。

2. そして、神港労連より港湾労働を維持するために関連職種は非常に大事な職種であることから基準内賃上げと制度・労働環境の改善促進を進めたいと表明した。

3. それを受け、業側は、24春闘要求及び23春闘の検証を踏まえ、各使用者と検討をしていきたいとあった。

また、次回を3月中の開催を目指していきたいとして、詳細については事務局間で調整することを確認し、第1回関連労使交渉を終了した。

以上